

⑤ シルバーとなみ

ふれあい

第31号 平成25年11月10日発行



10/28 (月)

第十九回「会員のつどい」開催

暑かった夏も過ぎ、秋晴の好天に恵まれた日、砺波市シルバー人材センター互助会主催「会員のつどい」が十月二十八日(月)に砺波市文化会館小ホールにて開催されました。

今年で十九回目を迎えた「会員のつどい」は開会前から大勢の方が集まりました。

会場内の小ホールでは、会員自慢の作品を並べた趣味の作品展が開かれましたが、力のこもった作品群に皆さん目を見張っていました。

作品は写真、書、絵画、手芸など五十点余り。特に近年は、手間暇をかけた玄人顔負けのレベルの高い作品が目立ち、訪れた人たちの中には、製作者から直接技法を聞いている人もあり、年々充実した作品展になっています。

また今年も昨年好評だった、販売コーナーも設置され、お餅やお寿司、パンなどの委託品、手芸同好会のメンバーが作成した手作り小物などのほか、会員の方が丹精込めて作られた、農産物が販売され、見事完売となりました。

午後一時三十分から開会式が行われ、永田俊満互助会会長、つづいて、夏野修砺波市長、さらに富山県シルバー人材センター連合会中田俊充会長にごあいさついただきました。引き続き、メインステージでは会員の皆さんが日頃から活動している各種団体による芸能発表。サムチップに

よるマジック、女性グループによるオカリナの演奏、舞踊、燕昇司勇夫互助会副会長の歌謡吟「長良川艶歌」で会場は大いに盛り上がりました。



見事な芸能の発表に会場は大盛り上がり

趣味の作品展



手芸同好会 作品展小



能登半島の秋を楽しむ 和倉温泉「のと楽」の旅

今年の互助会研修旅行は、九月三十日・十月一日の二泊二日で行われました。かねてから会員の皆さんより「あまり遠くに出かけるのではなく、近場で気軽に参加できる場所に行ってみてはどうか。」という意見が多く聞かれていたため、隣県の石川県は能登半島の名湯「和倉温泉のと楽」へと出かけました。

当日はお天気にも恵まれ絶好のお出かけ日和、一行はバスを走らせ「のと蘭ノ国」へと向かいました。

北陸最大級の蘭展示温室では、世界の珍しいランを中心にバラエティあふれる花や熱帯植物が展示されており蘭の魅力を存分に楽しみ、和倉温泉へと向かいました。

ゆつくりお湯につかった後、夜の宴会では、美味しいご馳走とお酒、カラオケと大盛り上がり親睦を深めました。

二日目も好天のもと、「のと食彩市場」に出かけた一行は、海産物をはじめ土地の名産物を品定めしながら、ご家族へのお土産をたくさん買って帰路へとつきました。



歌に踊りと大盛り上がりの宴会となりました

高齢者に優しい 環境整備事業を実施

エコで環境にやさしく、全国的にも注目されている「グリーンカーテン」の設置を、この夏もシルバー人材センターで「おおむね六十五歳以上の単身、もしくは高齢者のみの世帯」を対象に無料で設置しました。

「グリーンカーテン」とは、ゴーヤ・朝顔・ヘチマなどのつる性植物を日光のよくあたる窓際に設置し、緑のカーテンを作り、断熱効果や蒸散作用で周りの温度を下げることで、熱中症予防&節電対策にもなり近年注目されているものです。

そのグリーンカーテンのもう一つの楽しみが、収穫でき、おいしく食べられるということです。

砺波市シルバー人材センターでは、そんなおいしくてエコな野菜である「ゴーヤ」を使った料理教室を開催しました。

七月二十二日(月)・八月一日(木)の両日、総合カレッジS.E.Oにて瀬尾和子学校長に講師を務めていただき行われました。

苦くてあまり調理の経験がない「ゴーヤ」をおいしく調理できるとあって両日あわせて二十八名が参加しました。

この日調理したのは、ゴーヤの肉詰め揚げ・ゴーヤチャンプル・ゴーヤチップス・ゴーヤのスムージー・しそご飯など若者にも喜ばれる料理に腕を振りました。



ゴーヤが様々な料理に大変身しました

昼食には、作りたての料理を手しながら、一口ひとくちかみしめ、談笑しながら楽しく味わいました。参加された皆さんからは、

- ゴーヤを自宅で栽培しても、調理法がよくわからなく、いろいろ教えてもらい料理の幅が広がった。
 - ゴーヤ独特の苦みが少なくなり大変おいしく調理ができた。
 - レパートリーが増えたので、友達などにもぜひ教えてあげたい。
- など感想が聞かれ大変有意義なものとなりました。



瀬尾和子学校長にも直接ご指導いただきました

シルバー清掃奉仕活動

八月二日(金)午前六時より、地域社会参加活動の一環として、清掃奉仕活動を実施しました。

今年、砺波チューリップ公園や社会福祉センター(庄東センター)、庄川河川敷の弁財天公園、新たに砺波市総合運動公園を加え、四カ所で除草・清掃活動を行いました。

お集まりいただいた会員の皆さんのおかげでどちらの施設も見違えるほどきれいになり、利用者・関係者の方々にも大変喜んでいただきました。参加して下さった会員の皆さんご協力ありがとうございました。



チューリップ公園での清掃の様子



シルバー安全ニュース



今年度も安全・適正就業推進委員会では毎月一回安全パトロールを実施し、就業中の会員の皆さんに安全就業を呼びかけております。

過去の事故発生状況については、平成二十三年度十四件(傷害七件・賠償七件)、平成二十四年度十七件(傷害十一件・賠償六件)となっており、平成二十五年十月末現在では、傷害八件・賠償六件となっており増加の一途をたどっています。

これまでに作業中の事故、交通事故及び健康管理などに対しては、健康・交通安全講話、安全パトロールや各種講習会、研修会及び広報誌を通じて会員全員に周知し、事故ゼロを目標に努めてまいりましたが、減少していないのが現状であります。

このような現状の中、七月十八日(木)、『ボルフアトとやま』にて安全・適正就業推進大会が開催され、大会では、砺波市シルバー人材センターの安全・適正就業推進員の上野支所長より、『安全就業』についての事例発表があり、『刈払機による飛び石事故の防止』における取り組みについて発表をし、県下のセンターの皆さんに大変関心を持っていただきました。

作業にあたっては、会員一人ひとりが安全に向けた対策を最優先に考えていかなければなりません。特に、樹木の剪定・伐採、草刈などの作業は重篤事故が起きる可能性がある作業と思われまますので、充分に



猛暑の中の剪定場所 熱中症には気をつけてください

注意して行つていただきたいと思ひます。

求められる就業が多様化する中、内容や作業状況によっては、状況に合わせた安全対策が必要であり、会員自らが年齢を意識し安全作業に努める必要があります。

【就業相談会を開催】

六月二十五日(火)、八月二十日(火)、十月二十二日(火)に、全会員を対象とした、就業相談会を開催しました。

開催日には、就業機会の少ない方、日頃の就業について悩み・不満を抱えている方が参加されました。

なかなか自分の思うように就業出来ない方もいらつしゃいますが、事務局からは、現在の仕事の情報などを説明させていただきました。

シルバー人材センターの会員となり長い年月が経過し、会員に登録した時に希望した仕事と、現在の希望が異なる場合など、相談していただければ仕事が入ったときに紹介しやすくなります。

今年度内は残り二回、開催を予定しています。お気軽にご参加ください。

第四回 就業相談会

【日時】平成二十五年十二月十七日(火)
十四時～十八時

第五回 就業相談会

【日時】平成二十六年二月十八日(火)
十四時～十八時

【場所】

いずれも砺波市シルバーワークプラザで開催
※筆記用具・資格等を証明できる物をお持ちの方は、ご持参願います



草刈時の安全対策について発表する上野支所長

新入会員をご紹介ください!!



私たちの仲間を増やすため、新入会員をご紹介ください。
毎月二回定期的に新入会員説明会を行つております。(午前十時開始)
会員の皆様のご協力を
お願いいたします。

配分金支払い日案内

- 十一月十五日(金)
- 十二月十六日(月)
- 平成二十六年
- 一月十五日(水)
- 二月十七日(月)
- 三月十七日(月)
- 四月十五日(火)



あしがき

ふれあい三十一号が届けられる事になりました。奉仕活動、旅行、会員の集い等、楽しく終わりました。一年は本当に早いですね。

会員の皆さまには健康でそれぞれの立場で真剣に取り組んでこられ、ご苦勞様でした。また、冬越し作業や冬期ならではの作業もありますが安全に気をつけられることを願っています。

年金の減額・消費増税など難題は多々ありますが「笑う門には福来たる」です。いろいろできることに感謝し、前向きに明るく年越しをしましょう。そしてこれからも元気で仲良く仕事をしましょうではありませんか……。(広報担当 中嶋)